## 報 告 1

草津市地域公共交通計画における各施策の取組状況等について

草津市地域公共交通計画における各施策の取組状況等について、別紙のとおり報告します。

## 草津市地域公共交通計画の目標達成状況

			サイリ地域ム六人地可凹り口標建成状況					
基本方針1	利便性の高い持続可能な地域公共交通ネットワークの形成	計画策定時	現在	目標値 (令和15年度)				
目標① 均	地域公共交通の利便性に満足している市民の割合	45.9%	46.9%	55.4%				
目標②	地域公共交通に対する市の財政負担額	90,769千円	75,747千円	90,769千円				
目標③ 市	市の補助路線の収支差	108,552千円	94,425千円	108,552千円				
基本方針2	多様な移動ニーズに応じた生活交通の確保(多様な輸送資源の総動員)	計画策定時	現在	目標値 (令和15年度)				
目標④ 均	地域公共交通カバー率(人口)	94.9%	-	94.9%				
目標⑤	福祉分野等と連携した移動支援サービスの事業者数							
礼	福祉有償運送の登録事業者数	3事業者	4事業者	3事業者				
<u></u>	地域支え合い運送事業実施団体数	4団体	4団体	6団体				
±1	地域公共交通と一体となったサービスを実施した事業者数	なし	1事業者	1事業者				
目標⑥ 2	公共交通機関等の乗り継ぎ拠点数	7箇所	19箇所	35箇所				
基本方針3 均	地域公共交通を支える体制・仕組みづくり(市民、民間・交通事業者、行政の連携)	計画策定時	現在	目標値 (令和15年度)				
目標⑦	地域公共交通の利用者数							
金	鉄道	48.3千人/日	55.9千人/日	60.0千人/日				
路	路線バス	822.5万人/年	838.4万人/年	870.6万人/年				
j	まめバス等	13.5万人/年	16.0万人/年	14.6万人/年				
a a	まめタク	0.1万人/年	0.25万人/年	0.6万人/年				
目標8	軍転免許自主返納率(65歳以上)	2.3%	2.0%	4.3%				
目標9 均	地域・関係機関等との意見交換会の実施回数	5回	7回	10回				

## 草津市地域公共交通計画における各施策の取組状況等

基本方針1 利便性の高い持続可能な地域公共交通ネット				
個別施策【実施主体】	前期	スケジュール 中期 後期 ) R11  R12  R13  R14  R15	R6取組実績	R7取組予定
施策① 持続可能な地域公共交通ネットワークの形成				
(1)地域公共交通ネットワークの再構築  ○役割分担を明確化した路線の再編【市、鉄道・バス・タクシー事業者】 ○既存の地域公共交通の路線の維持・確保【鉄道・バス・タクシー事業者】 ○地域のニーズに対応したまめバス、まめタクの継続的な見直し【市、バス・タクシー事業者】 ○駅周辺等への都市機能の集約と地域公共交通の連携【市、鉄道・バス・タクシー事業者】	実施	継続	・「まめタク」志津・志津南学区、東草津地域の停留所増設およびショートカットルートの新設を行った。(市、タクシー事業者)・利用状況を鑑み、路線バス・コミュニティバスの再編を検討した。(バス事業者)・現状路線の維持を行った。(バス事業者)	<ul><li>・利用状況を鑑み、路線バス・コミュニティバスの再編を検討</li></ul>
(2)ダイヤ・運賃等のサービス改善・充実 〇ダイヤ改善の検討【市、鉄道・バス・タクシー事業者】 〇運賃割引サービスの継続・充実【市、鉄道・バス・タクシー事業者】	実施	<b>公</b> 唑 <b>4</b> 基	・10月から交通系ICカード導入に併せて交通系ICカード割引、「くるっとバス」と「まめバス」・「まめタク」間の乗換割引を開始した。(市、タクシー事業者) ・首都圏向け観光タクシー割引クーポン事業を「ここ滋賀」と連携した。(タクシー事業者) ・ダイヤ改正を検討・実施した。(バス事業者) ・回数券、定期券を販売した。(バス事業者) ・障がい者割引や運転免許証自主返納者割引を実施した。(タクシー事業者)	・全国向け観光タクシー割引クーポン事業を「ここ滋賀」と連
(3)バスの路線確保に向けた支援の検討 ○国や県と連携した基幹路線等への一部補助の検討【市、県、国】	検討 (一部実施)		・地域間幹線系統確保維持費国庫補助金および地域内 フィーダー系統確保維持費国庫補助金の支援を実施した。 (市・県・国)	・地域間幹線系統確保維持費国庫補助金及び地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金の支援を実施する。(市・県・国)
(4)担い手(運転者等)確保に向けた支援の検討 〇担い手(運転者等)確保に向けた支援の検討【鉄道・バス・タクシー事業者】	検討施	継続	・県に対し、担い手(運転者等)確保に向けた支援の実施を要望した。(市) ・労働条件の向上を検討・実施した。(バス事業者) ・バス運転士確保のため、バス事業者が行う運転士採用広報や生産性の向上を図る取組を支援した。(滋賀県バス生産性向上・運転士確保支援事業補助金)(県) ・免許取得支援を実施した。(バス事業者)	(タクシー事業者) ・県に対し、担い手(運転者等)確保に向けた支援の実施を
(5)ICTの活用や新たな技術の導入検討  ○新たなモビリティの導入検討【市、鉄道・バス・タクシー事業者】  ○新たなモビリティサービスの導入検討【市、鉄道・バス・タクシー事業者】  ○デジタル技術を用いた交通データの効果的な活用研究【市、鉄道・バス・タクシー事業者】	検討	検討 (一部実施)	ステムを導入した。(市) ・MaaSアプリによる公共交通利便性向上の検討並びに「鉄 道版ビワイチパス」「お茶と忍びの里まるごと満喫パス」を販売した。(鉄道事業者)	・タクシー配車アプリ「GOアプリ」を活用する。(タクシー事業者) ・4/22よりお得意企業・病院・薬局を中心にQRを読み込んでのタクシーWEB呼び出し配車のサービス提供を実施する。 (タクシー事業者) ・乗降調査システムを活用し、ICTの活用や新たな技術の導入を検討する。(バス事業者)
施策② 運行路線の定時性・速達性の向上				
(1)地域公共交通による駅へのアクセス強化 〇主要交差点周辺の道路改良【市、県、国、交通管理者】 〇信号機の運用見直しの検討【市、県、国、交通管理者】	実	施	線との交差点(西大路南交差点)における交差点改良事業	・国道1号と県道大津能登川長浜線との交差点(草津三丁目交差点)における交差点改良工事を実施する。(県)・県道下笠大路井線と市道野村平井中央線、市道大路野村線との交差点(西大路南交差点)における交差点改良事業を実施する。(県)・主要交差点周辺の道路改良を実施する。(市)
(2)駅前ロータリーの機能性の向上  〇駅前ロータリーの機能の見直し【市、県、国、交通管理者】  〇自家用車の駅前ロータリーへの進入規制・誘導の検討【市、県、国、交通管理者】  〇違法駐車クリーンアップキャンペーンの実施【市、県、国、交通管理者】	検討・		・草津駅における自家用車侵入規制を検討した。(市) ・駅前ロータリーの規制について適宜道路管理者と検討した。(交通管理者)	・草津駅における交通量調査の実施および自家用車侵入規制の社会実験を検討する。(市) ・、駅前ロータリーの規制について適宜道路管理者と検討する。(交通管理者)

個別施策【実施主体】	事業展開スケジュール 前期 中期 後期 R6 R7 R8 R9 R10 R11 R12 R13 R14 R15	R6取組実績	R7取組予定
施策③ 鉄道駅および生活拠点における乗り継ぎ利便性の向上			
(1)鉄道とバスの乗り継ぎ強化 〇鉄道との乗り継ぎを考慮したバスの運行ダイヤの調整【市、鉄道・バス・タクシー事業者】	検討· 実施 継続	1	・8月より車内決済機の機種更新により、ICOCA支払い・クレジットタッチ決済・QRコード決済支払いの拡大を実施する。(タクシー事業者) ・鉄道ダイヤに合わせたダイヤ設定を検討・実施する。(バス事業者)
(2)バス乗り場・行先のわかりやすさ向上 〇行き先別のバス乗り場の再編【市、鉄道・バス・タクシー事業者】 〇路線バスの共通ナンバリングの導入検討【市、鉄道・バス・タクシー事業者】	検討・準備実施	・南草津駅に掲示している路線図にバス系統番号を追記し、お客様に分かりやすいバス乗り場作りに努めた。(バス事業者)	・お客様に分かりやすいバス乗り場作りを検討・実施する。 (バス事業者)
(3)地域公共交通総合案内情報の整備 〇デジタルサイネージ等を活用した地域公共交通総合案内情報の整備【市、鉄道・バス・タクシー事業者】 〇草津市観光案内所における地域公共交通情報案内【市、鉄道・バス・タクシー事業者】	検討· 実施 継続	・草津市観光案内所に時刻表を提供した。(バス事業者) ・デジタルサイネージ用に時刻表データを提供した。(バス事業者) ・草津市観光案内所にて観光ボランティアガイドが常駐し、 来訪者へ交通情報および観光情報を提供した。(市)	・南草津駅東ロバスシェルター付近におけるデジタルサイネージの導入可能性を検討する。(市) ・草津市観光案内所に時刻表を提供する。(バス事業者) ・デジタルサイネージ用に時刻表データを提供する。(バス事業者) ・草津市観光案内所にて観光ボランティアガイドが常駐し、 来訪者へ交通情報および観光情報を提供する。(市)
(4)交通系ICカード等のキャッシュレス決済の導入促進         OICOCA等の交通系ICカードの導入促進【鉄道・バス・タクシー事業者】	検討·準備実施		・8月より車内決済機の機種更新により、ICOCA支払い・クレジットタッチ決済・QRコード決済支払いの拡大を実施する。(タクシー事業者)・交通系ICカードの導入を検討する。(バス事業者)
施策④ 鉄道駅周辺での自転車利用環境の向上			
(1)鉄道駅周辺での自転車駐輪スペースの整備 〇需要に対応した駅周辺駐輪場の整備【市、鉄道事業者、事業所】	実施継続	・草津駅西口自転車駐車場建替工事を行った。(市) ・南草津駅西口第2自転車駐車場の新築工事に着手した。 (市)	・南草津駅西口第2自転車駐車場の新築工事を完了する。 (市)
(2)自転車走行空間の整備 〇既存道路空間を生かした自転車走行空間の整備【市、県、国、交通管理者】	実施	・自転車ネットワーク計画の進捗管理を行った。(市) ・湖岸道路での自転車通行空間の整備を実施した。(県) ・自転車通行空間を整備した。(市)	・自転車ネットワーク計画の進捗管理を行い、次期計画の改訂にむけて、必要に応じて関係部署と協議、検討する。(市)・湖岸道路での自転車通行空間の整備を実施する。(県)・自転車通行空間を整備する。(市)
(3)レンタサイクル事業の展開			
○レンタサイクル事業の展開【市、鉄道事業者、事業所】	検討·準備実施継続	・駅リンくん草津店にて電動レンタサイクルを導入した。(鉄道事業者) ・必要に応じて自転車にかかる交通規制の設置、撤去、変更を実施した。(交通管理者)	・必要に応じて自転車にかかる交通規制の設置、撤去、変 更を検討する。(交通管理者)
(4)放置自転車の削減対策			
<ul><li>○放置自転車の撤去【市】</li><li>○啓発周知看板の設置【市】</li></ul>	実施·継続		・自転車等放置禁止区域において、放置自転車等の撤去を 実施する。(市)

個別施策【実施主体】	事業展開スケジュール       前期     中期     後期       R6     R7     R8     R9     R10     R11     R12     R13     R14     R15	R6取組実績	R7取組予定
施策⑤  いつでも誰もが利用しやすい地域公共交通環境の向上			
(1)地域公共交通のバリアフリー化の推進 ○底床式車両(底床バス、ユニバーサルデザインタクシー)の充実【市、鉄道・バス・タクシー事業者】 ○乗務員のバリアフリー研修の促進【市、鉄道・バス・タクシー事業者】 ○交通案内情報の多言語化【市、鉄道・バス・タクシー事業者】	実施 (一部検討)	・老朽化車両の更新時には低床式車両を積極的に導入した。(バス事業者) ・ワンステップバス、ノンステップバスを運行した。(バス事業者) ・標柱の停留所表示を英語表記へ切り替えた。(バス事業者)	者) ・乗務員に対し研修を実施する。(バス事業者・タクシー事業者) ・路線バスのバリアフリー化を促進するため、地域間幹線系統路線(近江大橋線)を走行するノンステップバス車両の減価償却費を支援する。(県)
(2)鉄道駅周辺のバリアフリー化の推進 〇重点整備地区内での段差の解消、誘導用ブロックの設置等【市、鉄道・バス・タクシー事業者、県、国】	実施	・「草津市バリアフリー基本構想」の推進を図った。(市) ・南草津駅東ロバス停付近の床改修を検討した。(市)	・「草津市バリアフリー基本構想」を推進する。(市) ・南草津駅東ロバス停付近の床改修を実施する。(市)
(3)バス待ち環境の整備 〇上屋やベンチの設置等の整備【市、バス事業者、県、国】	実施		・南草津駅東口のバスシェルター改修を実施する。(市) ・定期的に巡回を行い、周辺の清掃、汚損・破損部分の交 換を行う。(バス事業者)
(4)バスロケーションシステムや配車アプリの導入検討 〇バスロケーションシステムの活用拡大検討【市、鉄道・バス・タクシー事業者】 〇デマンド型乗合タクシーの予約システムの活用検討【市、鉄道・バス・タクシー事業者】	検討・ 継続	<ul> <li>・ICTの活用として、12月からコミュニティバスへ「検索・乗降システム」を導入した。(市)</li> <li>・バスロケーションシステムを実施した。(バス事業者)</li> </ul>	<ul><li>・バスロケーションシステムを実施する。(バス事業者)</li><li>・デマンド型乗合タクシーの予約システム導入を検討する。 (タクシー事業者)</li></ul>
(5)交通系ICカード等のキャッシュレス決済の導入促進 OICOCA等の交通系ICカードの導入促進【鉄道・バス・タクシー事業者】	検討実施		・8月より車内決済機の機種更新により、ICOCA支払い・クレジットタッチ決済・QRコード決済支払いの拡大を実施する。(タクシー事業者)・キャッシュレス決済を検討・実施する。(バス事業者)

基本方針2 多様な移動ニーズに応じた生活交通の確保(	多様な輸送資源の総動員)		
個別施策【実施主体】	事業展開スケジュール 前期 中期 後期 R6 R7 R8 R9 R10 R11 R12 R13 R14 R15		R7取組予定
施策⑥ 地域公共交通と自転車の連携強化による生活拠点へのアクセス	<b>与上</b>		
(1)サイクル&バスライドの環境整備の拡充 〇生活拠点を中心としたバス停留所周辺への自転車駐輪スペースの整備(市、バス・タクシー事業者、事業所、県、国) 〇サイクル&バスライドの利用促進(市、バス・タクシー事業者、事業所、県、国)	検討· 準備 実施	・公共施設等を利用したサイクル&バスライドの整備手法等について検討を行った。(市)	・公共施設等を利用したサイクル&バスライドの整備手法等 について検討を行う。(市)
(2)交通不便地のデマンド交通の拡充 〇交通不便地におけるまめタクの導入検討【市、タクシー事業者】	実施継続	・4月から笠縫東・常盤学区、山田学区において計7路線のまめタクの運行を開始した。(市・タクシー事業者)	・山田学区において、まちづくりセンター移転後の「まめバス」・「まめタク」の路線再編を行う。(市・バス事業者・タクシー事業者)
施策⑦ 福祉分野等と連携した移動手段の充実			
他泉少   徳仙万野寺と建携した移動于段の元夫  (1)福祉支援サービスの充実	T		ı
○福祉又援り一に入め北美 ○福祉有償運送事業の展開【タクシー事業者、事業所】 ○移動支援事業の充実、福祉タクシー運賃等助成事業の実施【タクシー事業者、事業所】 ○福祉バスの継続運行【タクシー事業者、事業所】	実施・継続	<ul><li>・市内4事業者と連携し、福祉有償運送事業を継続した。 (市)</li><li>・障害がある方の積極的な社会参加を促進するため、移動 支援事業、福祉タクシー運賃等助成事業を実施した。(市)</li></ul>	<ul><li>・市内4事業者と連携し、福祉有償運送事業を継続する。 (市)</li><li>・移動支援事業、福祉タクシー運賃等助成事業を実施する。 (市)</li></ul>
(2)地域の主体的な助け合いのまちづくりの推進 〇地域支え合い運送の取り組み支援【その他(社会福祉協議会・まちづくり協議会等)】	実施·継続	・市社会福祉協議会を通して、日常生活に支援が必要で移動が困難な人を対象とした住民主体による地域支え合い運送の取組支援を実施した。(その他)	・事業の継続と取組の拡大に向けた支援を行う。(その他)
(3)病院・事業所等の送迎サービスとの連携 〇病院・事業所等の送迎サービスとの連携【事業所】	検討·準備実施		・社会医療法人誠光会と送迎バスを活用した新たな交通手段(草津市無料送迎バス活用実証事業)の運行を行う。 (市)
施策⑧ 広域的なバス路線の充実			
(1) 隣接市と連携したバス路線網の強化 〇基幹軸となる路線バスの維持・確保【市、バス事業者、県、その他(大津市・栗東市・守山市)】 〇草津・栗東・守山くるっとバスの運行の充実【市、バス事業者、県、その他(大津市・栗東市・守山市)】	実施・継続	・草津・栗東・守山くるっとバスの運行を維持した。(市) ・市域を跨る路線を運行し、利用状況・ニーズに応じて路線 の再編を検討した。(バス事業者)	・草津・栗東・守山くるっとバスの運行を維持する。(市) ・市域を跨る路線を運行し、利用状況・ニーズに応じて路線 の再編を検討する。(バス事業者)
(2)大津湖南エリアの地域公共交通の充実 〇地域間の循環等を含むバス路線の再編検討【※関係機関で調整】 〇大津湖南エリアにおける草津PAと連携した地域公共交通の充実【関係期間で調整】	実施・継続	・草津PAと連携した大津湖南エリアの交通拠点整備方針について、関係機関が連携し、有識者に意見を伺いながら検討を進めた。(県) ・大津湖南エリアの地域公共交通の充実について、関係部局と協議を行った。(バス事業者)	・大津湖南エリアの地域公共交通の充実について、関係部

基本方針3 地域公共交通を支える体制・仕組みづくり(市民、民間、交通事業者、行政の連携)							
個別施策【実施主体】	事業展開スケジュール 前期 中期 後期 R6 R7 R8 R9 R10 R11 R12 R13 R14 R1		R7取組予定				
施策⑨ モビリティ・マネジメントの推進							
(1)地域や事業所等へのモビリティ・マネジメントの推進  〇地域でのワークショップ等の開催[市、バス・タクシー事業者、事業所、事業所、県、その他(栗東市・守山市)]  〇事業所モビリティ・マネジメントの促進[市、バス・タクシー事業者、事業所、事業所、県、その他(栗東市・守山市)]  〇転入者へのモビリティ・マネジメントの促進[市、バス・タクシー事業者、事業所、事業所、県、その他(栗東市・守山市)]  〇大学と連携した地域公共交通等の利用促進[市、バス・タクシー事業者、事業所、事業所、県、その他(栗東市・守山市)]	実施・継続	・市内事業所に対してモビリティマネジメントの推進を行った。(市) ・令和6年度から運行を開始した「まめタク」笠縫東・常盤学区、山田学区を中心に説明会を実施した。(市) 草津中学校、高穂中学校によるまめバス観光マップの作成に協力した。(市)	・市内事業所に対してモビリティマネジメントの推進を行う。 (市) ・市内転入者向けにまめバスマップを配布する。(市)				
(2)小学校等における交通環境学習の推進 〇小学校等におけるバスや電車の乗り方教室等の開催【市、県、交通管理者】 〇課外授業等における路線バス等や鉄道の利用促進【市、県、交通管理者】 〇交通安全教室やバリアフリー教室との連携【市、県、交通管理者】	実施・継続	・小学校でバスや電車の乗り方教室を実施した。(市・県・バス事業者) ・交通環境学習で学んだことを実践できるような取り組みの検討を行った。(鉄道事業者)	・小学校でバスや電車の乗り方教室を実施する。(市・県・バス事業者)				
(3)まめタクの乗り方教室の実施 ○地域でのまめタクの乗り方教室の開催【市、タクシー事業者】	検 実施・継続	・令和6年度から運行を開始した「まめタク」笠縫東・常盤学区、山田学区を中心に利用説明会を実施した。(市)	・「まめタク」の利用説明会を実施する。(市)				
(4)地域公共交通に関する情報提供の充実 〇市の広報誌やホームページの活用【市、鉄道・バス・タクシー事業者、県、国】 〇イベント等での地域公共交通情報の提供【市、鉄道・バス・タクシー事業者、県、国】	実施・継続	・11月に開催されたみなくさまつりにおいて、公共交通への利用転換を促進するブースを出展した。(市) ・HPで情報提供を行い、また、HP更新によって利便性向上を図った。(バス事業者)	・市内のイベントで公共交通への利用転換を促進するブースを出展する。(市) ・HPで情報提供を行い、また、HP更新によって利便性向上を図る。(バス事業者)				
(5)地域公共交通マップの作成 〇交通事業者と連携した地域公共交通マップの作成【市、鉄道・バス・タクシー事業者】	検討・ 継続	・まめタク乗換マップの作成を検討した。(市) ・まめバスマップに路線バスの路線図を掲載した。(バス事業者)	・まめタク乗換マップを作成する。(市) ・まめバスマップに路線バスの路線図を掲載する。(バス事業者)				
(6)来訪者等の地域公共交通利用の促進 〇観光パンフレット等への地域公共交通情報の掲載【市、鉄道・バス・タクシー事業者、県、国】 〇1日フリーパス等での地域公共交通情報の提供【市、鉄道・バス・タクシー事業者、県、国】 〇イベント等での地域公共交通情報の提供【市、鉄道・バス・タクシー事業者、県、国】	検討実施	・お得なフリーパス販売やイベントの実施などを定期的に行い、来訪者等の利用促進を図った。(バス事業者) ・草津市観光物産協会にて作成している観光パンフレットに 公共交通機関の情報を掲載した。(市)	・観光タクシー割引クーポン事業を「ここ滋賀」と連携して実施する。(タクシー事業者) ・お得なフリーパス販売やイベントの実施などを定期的に行い、来訪者等の利用促進を図る。(バス事業者) ・草津市観光物産協会にて作成している観光パンフレットに公共交通機関の情報を掲載する。(市)				
(7)連節バスの有効活用 〇大津湖南エリアでの連節バスの運行継続、拡充【バス事業者】	検討	・連節バスの運行を継続するとともに、連節バスの増車を検討し、輸送力拡大に務めた。(バス事業者)	・連節バスの運行を継続するとともに、連節バスの増車を検討し、輸送力拡大に務める。(バス事業者)				

個別施策【実施主体】		事業展開スケジュール			ール				
		前期 中期 後期 R6 R7 R8 R9 R10 R11 R12 R13 R14 R1			R6取組実績	R7取組予定			
施策⑪ 高齢者が運転免許証を自主返納しやすい環境づくり	IKO IK/	/ IKO IKE	RIU	KIIJKI	IZ KI S KI4	HRID			
(1)交通安全教育の充実 ○交通安全教室等の開催[市、交通管理者、その他(栗東市)] ○交通安全シニアカレッジの開催[市、交通管理者、その他(栗東市)] ○交通安全に関する情報提供[市、交通管理者、その他(栗東市)]			実施・	継続			催した。(市) ・交通安全シニアカレッジを開催した。(市) ・老人クラブ等の会合等の機会において、VRゴーグルを使	・交通安全指導員「わかばチーム」による交通安全教室を開催する。(市) ・交通安全シニアカレッジを開催する。(市) ・老人クラブ等の会合等の機会において、VRゴーグルを使用した参加型体験の教育や反射材の周知を行う。(交通管理者)	
(2)高齢運転者の事故防止の促進									
<ul><li>○免許更新等の認知機能検査の実施【事業所、交通管理者】</li><li>○高齢運転者の事故防止に向けた情報提供【事業所、交通管理者】</li></ul>			実施・結	継続		$\rightarrow$		<ul><li>・免許更新時における認知機能検査、運転技能検査、高齢者講習、臨時適性検査を実施する。(交通管理者)</li></ul>	
(3)運転免許証自主返納高齢者支援制度の充実 ○運転免許証自主返納高齢者への支援サービスの充実(市、鉄道・バス・タクシー事業者、事業所、県、国、交通管理者) ○運転免許証自主返納者支援サービスへの協賛店の協力依頼(市、鉄道・バス・タクシー事業者、事業所、県、国、交通管理者) ○自主返納意識の向上に向けた広報啓発の強化(市、鉄道・バス・タクシー事業者、事業所、県、国、交通管理者)	村	食討 『実施〕		実施	·継続		スの割引を実施した。(市) ・返納者に対して運賃割引を実施した。(バス事業者・タクシー事業者) ・補助カードによる運賃割引を実施した。(バス事業者) ・免許返納者へのICOCAポイント付与キャンペーンを実施した。(県) ・交通安全教室や免許更新手続きなどの機会において運転免許自主返納制度及びお試し自主返納の周知促進を推進した。(交通管理者)	・補助カードによる運賃割引を実施する。(バス事業者) ・免許返納者へのICOCAポイント付与キャンペーンを実施す	
施策① 商業施設・地域企業等との連携									
(1)運賃割引等による利用促進 〇商業施設と連携した運賃割引等の充実【市、鉄道・バス・タクシー事業者、事業所】	検討・実施			実施			実施した。(市) ・1日乗車券などの企画券の特典として、各施設の商品や利	・市内商業施設と連携し、買い物した方への割引サービスを 実施する。(市) ・1日乗車券などの企画券の特典として、各施設の商品や利 用料金の割引を実施することで利用促進を図る。(バス事業 者) ・エコ交通応援店舗育成事業を検討する。(県)	
(2)新たな財源の確保 ○広告収入の確保【市、バス・タクシー事業者、事業所、その他(栗東市・守山市)】 ○バス停ネーミングライツ導入検討【市、バス・タクシー事業者、事業所、その他(栗東市・守山市)】	検討	  -準備 		5	実施		ツなどで広告収入を確保した。(バス事業者)	・バス車体広告を検討する。(市) ・バス車体へのラッピング広告や、バス停のネーミングライツなどで広告収入を確保する。(バス事業者)	
(3)地域と連携したバス車内のにぎわい創出 〇地域と連携したバス車内ラッピングの実施【市、バス事業者、県】	検討	  -  -  -  -  -  -  -  -		5	実施		・バス車内ラッピングの実施について検討した。(市)	・バス車内ラッピングの実施について検討する。(市)	